

# 青森県経済統計報告

平成 26 年 2 月 28 日  
企画政策部統計分析課

## 1 青森県の推計人口（平成 26 年 2 月 1 日現在）…………… 1

県人口	1,332,587 人（対前月 1,142 人減少）
自然動態	1,010 人減少（出生者数 774 人、死亡者数 1,784 人）
社会動態	132 人減少（転入者数 1,042 人、転出者数 1,174 人）

## 2 本県の経済動向（平成 25 年 12 月・平成 26 年 1 月の経済指標を中心として）

### （1）経済概況

**本県経済は、生産面は横ばい傾向にあるほか、消費面に緩やかな持ち直しの動きが続いている。**

### （2）主要経済指標の動向

- (2-1) 製造業の生産動向 平成 25 年 12 月の青森県鉱工業生産指数(平成 22 年=100)は、季節調整 … 2  
済指数が 104.3 で、前月比 0.1%の上昇となり、3 カ月連続で前月を上  
回った。また、原指数は 111.9 で、前年同月比 1.8%の上昇となり、3  
カ月連続で前年同月を上回った。
- (2-2) 雇用情勢 平成 25 年 12 月の定期給与は 220,963 円で前年同月比 0.2%減となった。 … 3  
総実労働時間は 155.7 時間で前年同月比 0.1%増、所定外労働時間は 10.0  
時間で前年同月比 0.0%となった。  
平成 26 年 1 月の有効求人倍率（季節調整値）は 0.78 倍で、前月を 0.02  
ポイント上回った。
- (2-3) 物 価 平成 26 年 1 月の青森市消費者物価指数（平成 22 年=100）は、総合指数が … 4  
101.0 となり、前月比 0.2%の上昇、前年同月比 1.9%の上昇となった。
- (2-4) 個人消費 ・平成 25 年 12 月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが 190 億 8,300 万 … 5  
円で前年同月比 0.9%増となり、3 カ月連続で前年同月を上回った。また、  
既存店ベースでは 0.0%減となり、6 カ月連続で前年同月を下回った。  
・平成 26 年 1 月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比 11.8%減  
となり、2 カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は 8.1%  
増となり、7 カ月連続で前年同月を上回った。  
・平成 26 年 1 月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は 4,097  
台で、前年同月比 25.2%増となり、5 カ月連続で前年同月を上回った。
- (2-5) 住宅建設 平成 25 年 12 月の新設住宅着工戸数は 562 戸で、前年同月比 21.9%増と … 6  
なり、10 カ月連続で前年同月を上回った。(※1 月分未公表につき前回報告と同じ)
- (2-6) 電 力 平成 26 年 1 月の大口電力使用量は 2 億 5070 万 kWh で、前年同月比 4.8% … 6  
使用量 増となり、4 カ月連続で前年同月を上回った。

### （3）景気動向指数 C I（平成 25 年 12 月分）…………… 7

先行指数	124.6（前月を 1.1ポイント上回り、4 カ月連続で上昇した）
一致指数	128.9（前月を 0.3ポイント下回り、3 カ月ぶりに下降した）
遅行指数	109.4（前月を 1.8ポイント上回り、4 カ月連続で上昇した）

# 1 青森県の推計人口（平成26年2月1日現在）

## 【概況】

平成26年2月1日現在の本県推計人口は、1,332,587人で、前月に比べ1,142人の減少となった。

### ○自然動態

出生者数が774人、死亡者数が1,784人で、1,010人の減少となった。

### ○社会動態

転入者数が1,042人、転出者数が1,174人で、132人の減少となった。

総人口の推移

(単位：人)

	総数	男	女	対前月増減率	増減数	自然増減数			社会増減数	県外からの転入者数	県外への転出者数
						出生者数	死亡者数				
昭45.10.1	1,427,520	685,477	742,043	-	10,929	-	-	-	-	-	-
50.10.1	1,468,646	707,232	761,414	-	41,126	-	-	-	-	-	-
55.10.1	1,523,907	735,444	788,463	-	55,261	-	-	-	-	-	-
60.10.1	1,524,448	731,439	793,009	-	541	-	-	-	-	-	-
平2.10.1	1,482,873	704,758	778,115	-	-41,575	-	-	-	-	-	-
7.10.1	1,481,663	704,189	777,474	-	-1,210	-	-	-	-	-	-
12.10.1	1,475,728	702,573	773,155	-	-5,935	-	-	-	-	-	-
17.10.1	1,436,657	679,077	757,580	-	-39,071	-	-	-	-	-	-
22.10.1	1,373,339	646,141	727,198	-	-63,318	-	-	-	-	-	-
24.10.1	1,349,969	634,196	715,773	-0.041%	-554	-445	736	1,181	-109	1,382	1,491
25.2.1	1,346,535	632,638	713,897	-0.083%	-1,115	-994	816	1,810	-121	1,010	1,131
25.3.1	1,345,439	632,089	713,350	-0.081%	-1,096	-822	655	1,477	-274	992	1,266
25.4.1	1,338,972	628,700	710,272	-0.481%	-6,467	-797	704	1,501	-5,670	3,440	9,110
25.5.1	1,339,044	628,822	710,222	0.005%	72	-690	768	1,458	762	4,085	3,323
25.6.1	1,338,181	628,322	709,859	-0.064%	-863	-634	794	1,428	-229	1,330	1,559
25.7.1	1,337,580	628,017	709,563	-0.045%	-601	-546	683	1,229	-55	1,218	1,273
25.8.1	1,337,098	627,880	709,218	-0.036%	-482	-488	813	1,301	6	1,760	1,754
25.9.1	1,336,664	627,695	708,969	-0.032%	-434	-508	781	1,289	74	1,854	1,780
25.10.1	1,336,206	627,579	708,627	-0.034%	-458	-523	750	1,273	65	1,563	1,498
25.11.1	1,335,656	627,359	708,297	-0.041%	-550	-526	889	1,415	-24	1,527	1,551
25.12.1	1,334,803	626,931	707,872	-0.064%	-853	-713	732	1,445	-140	1,066	1,206
26.1.1	1,333,729	626,454	707,275	-0.080%	-1,074	-756	738	1,494	-318	919	1,237
26.2.1	1,332,587	625,865	706,722	-0.086%	-1,142	-1,010	774	1,784	-132	1,042	1,174

1月中の人口動態の推移

(単位：人)

年月		平16.1	17.1	18.1	19.1	20.1	21.1	22.1	23.1	24.1	25.1	26.1
自然動態	出生者数	998	913	851	841	838	901	745	830	816	816	774
	死亡者数	1,413	1,420	1,536	1,393	1,529	1,495	1,475	1,589	1,621	1,810	1,784
	自然増減数	-415	-507	-685	-552	-691	-594	-730	-759	-805	-994	-1,010
社会動態	県外からの転入者数	1,334	1,237	1,119	1,099	1,126	1,286	1,090	1,058	963	1,010	1,042
	県外への転出者数	1,500	1,517	1,679	1,718	1,586	1,639	1,366	1,123	1,199	1,130	1,174
	社会増減数	-166	-280	-560	-619	-460	-353	-276	-65	-236	-120	-132
増減数計		-581	-787	-1,245	-1,171	-1,151	-947	-1,006	-824	-1,041	-1,114	-1,142

※1 昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年は国勢調査人口（確定値）。

※2 平成22年11月以降の人口は平成22年国勢調査人口（確定値）を基礎に推計している。

※3 増減数は、昭和45、50、55、60、平成2、7、12、17、22年が前回国勢調査、その他が前月推計人口に対するものである。

※4 算出方法

県の推計人口＝前月の人口＋自然増減数（出生者数－死亡者数）＋社会増減数（県外からの転入者数－県外への転出者数）

## 2 本県の経済動向

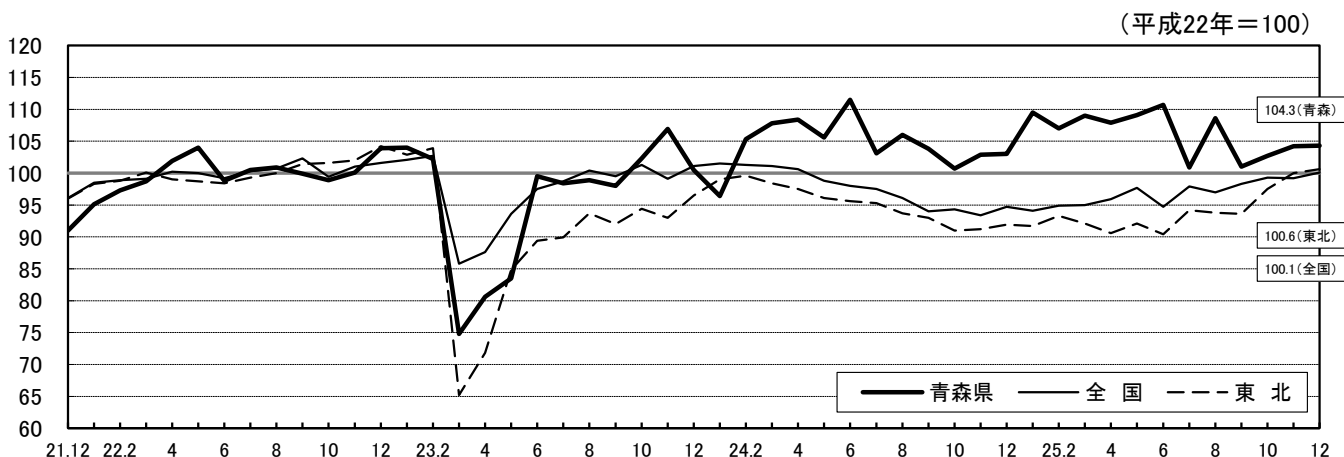
### (2) 主要経済指標の動向

#### (2-1) 製造業の生産

平成25年12月の青森県鉱工業生産指数(平成22年=100)は、季節調整済指数が104.3で、前月比0.1%の上昇となり、3カ月連続で前月を上回った。また、原指数は111.9で、前年同月比1.8%の上昇となり、3カ月連続で前年同月を上回った。

季節調整済指数で前月からの動きをみると、業務用機械工業、輸送機械工業、繊維工業などが上昇に寄与した一方、生産用機械工業、パルプ・紙・紙加工品工業、化学工業などが低下し、鉱工業全体では0.1%の上昇となった。

青森県・全国・東北の鉱工業生産指数推移 (季節調整済指数)

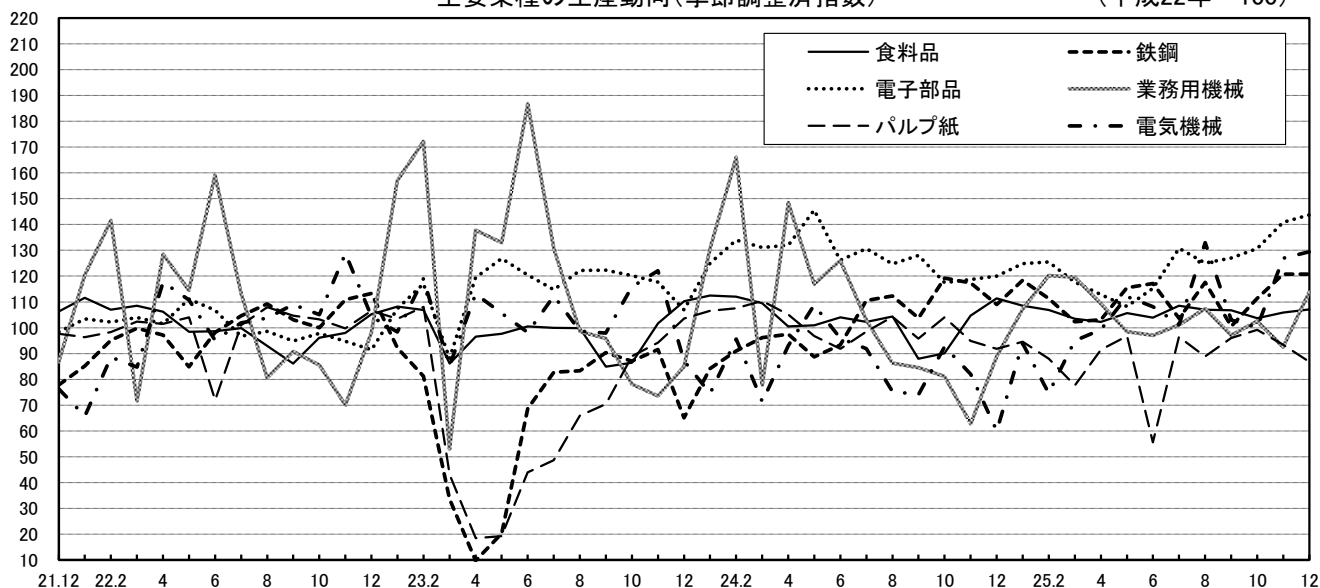


◎業種別動向 (前月比) 鉱工業全体 0.1%

プラス			マイナス		
業種	前月比(%)	寄与率(%)	業種	前月比(%)	寄与率(%)
業務用機械工業	23.0	66.6	生産用機械工業	-43.0	-18.6
輸送機械工業	710.3	65.9	パルプ・紙・紙加工品工業	-7.1	-14.8
繊維工業	8.0	10.3	化学工業	-16.2	-13.7
電子部品・デバイス工業	2.0	9.1	窯業・土石製品工業	-8.9	-13.1
食料品工業	1.1	9.0	木材・木製品工業	-22.6	-8.7

主要業種の生産動向(季節調整済指数)

(平成22年=100)



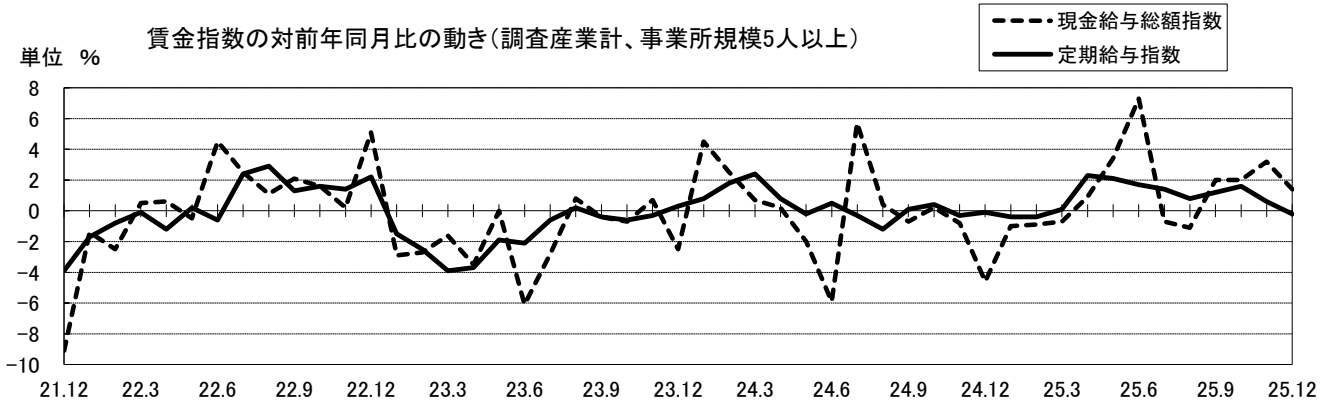
資料：県統計分析課「青森県鉱工業生産指数(速報)」

## (2-2) 雇用情勢

平成25年12月の定期給与は220,963円で定期給与指数(平成22年=100)では100.4となり、前年同月比0.2%減(現金給与総額423,733円、現金給与総額指数164.3、前年同月比1.4%増)となった。実額で比較した定期給与の全国対比は84.7となった。

総実労働時間は155.7時間で、総実労働時間指数は100.7となり、前年同月比0.1%増となった。このうち、所定外労働時間は10.0時間で、所定外労働時間指数は109.9となり、前年同月比0.0%となった。

平成26年1月の有効求人倍率(季節調整値)は0.78倍で、前月を0.02ポイント上回った。



賃金及び労働時間の動き(調査産業計、事業所規模5人以上)

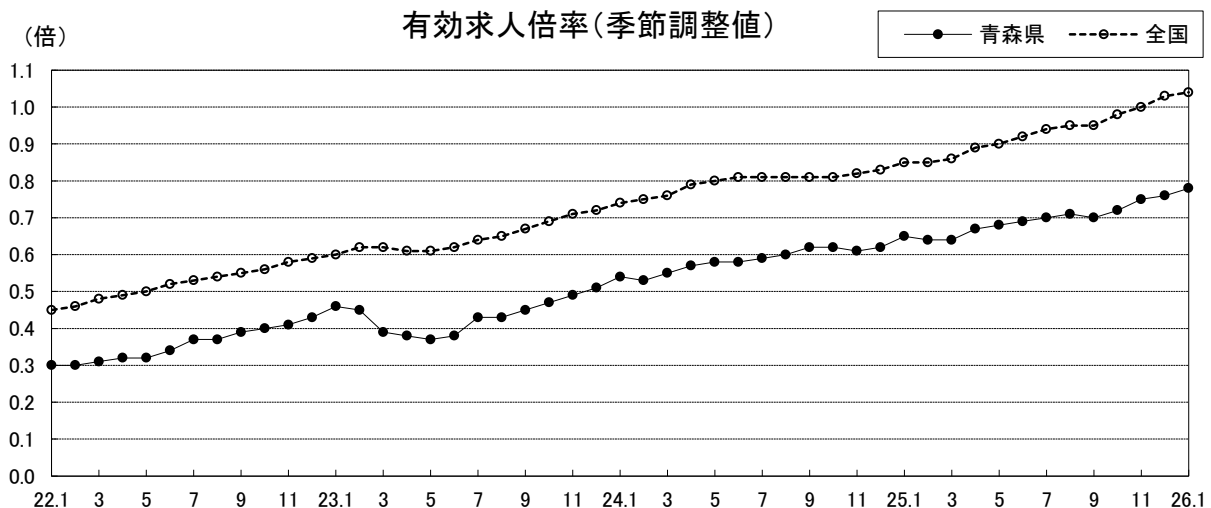
	実 数		指数(H22=100)		対前年同月増減率	
	県	全 国	県	全 国	県	全 国
現金給与総額	423,733 円	543,597 円	164.3	171.6	1.4 %	0.5 %
定期給与	220,963 円	260,739 円	100.4	99.2	-0.2 %	-0.2 %
特別給与	202,770 円	282,858 円	—	—	—	1.3 %
総実労働時間	155.7 時間	145.8 時間	100.7	99.5	0.1 %	0.1 %
所定内労働時間	145.7 時間	134.4 時間	100.1	98.5	0.0 %	-0.4 %
所定外労働時間	10.0 時間	11.4 時間	109.9	111.8	0.0 %	5.6 %

(注)1.定期給与とは「きまって支給する給与」のことである。

2.前年同月比は指数によって算出している。

3.平成22年1月分から、平成19年11月改訂の日本標準産業分類に基づいて結果の公表をしている。

資料：県統計分析課「毎月勤労統計調査結果(速報)」



資料：青森労働局職業安定部職業安定課「職業安定業務取扱月報」※全国のH25.12月以前は季節調整値改定前

### (2-3) 物価

平成26年1月の青森市消費者物価指数(平成22年=100)は、総合指数が101.0となり、前月と比べ0.2%の上昇、前年同月と比べ1.9%の上昇となった。

生鮮食品を除く総合指数は100.7となり、前月と比べ0.1%の上昇、前年同月と比べ1.9%の上昇となった。

食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数は98.0となり、前月と比べ0.2%の下落、前年同月と比べ0.9%の上昇となった。

総合指数が前月と比べ0.2%の上昇となった内訳を寄与度でみると、食料、光熱・水道などの上昇が要因となっている。

総合指数が前年同月と比べ1.9%の上昇となった内訳を寄与度でみると、光熱・水道、食料などの上昇が要因となっている。

図1 総合指数の動き

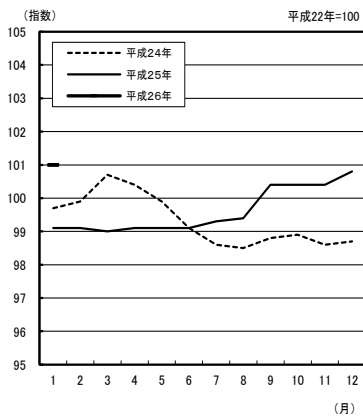


図2 生鮮食品を除く総合指数の動き

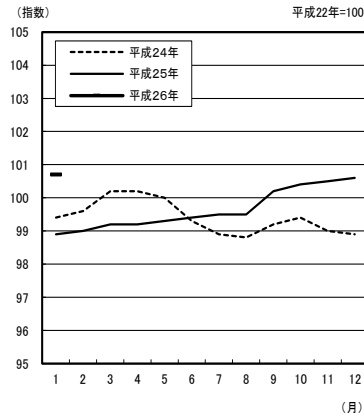
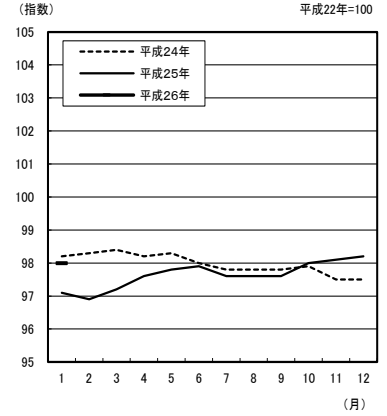


図3 食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合指数の動き



### 10大費目指数の動き

(平成22年=100)

	総合	生鮮食品を除く総合	持家の 帰属家賃を除く 総合	食料(酒類を除く)及びエネルギーを除く総合	食料	生鮮食品	住居	光熱・水道	家具・家事用品	被服履物	保健医療	交通・通信	教育	教養娯楽	諸雑費
当月指数	101.0	100.7	101.6	98.0	99.7	106.7	98.4	118.0	89.4	103.3	97.1	103.9	96.8	91.7	106.7
前月比(%)	0.2	0.1	0.3	▲0.2	0.9	3.2	0.0	0.4	▲0.5	▲1.2	▲0.1	0.2	0.0	▲0.6	0.3
寄与度	—	0.07	0.22	▲0.11	0.25	0.14	▲0.01	0.05	▲0.02	▲0.05	▲0.01	0.02	0.00	▲0.06	0.02
前年同月比(%)	1.9	1.9	2.2	0.9	1.4	1.8	0.3	6.7	▲3.0	5.8	▲1.0	2.1	0.1	1.7	2.9
寄与度	—	1.77	1.89	0.57	0.36	0.08	0.07	0.73	▲0.10	0.21	▲0.04	0.28	0.00	0.15	0.19

資料：県統計分析課「消費者物価指数 月報」

※ **寄与度**とは、ある費目の指数の変動が、総合指数の変化率のうち何ポイント寄与したかを示したものであり、全費目の寄与度を合計すると、原則として、総合指数の前月比及び前年同月比(%)の値に一致する。

前月比、前年同月比及び寄与度は、端数処理前の指数値を用いて計算しているため、公表された指数値を用いて計算した値とは一致しない場合がある。

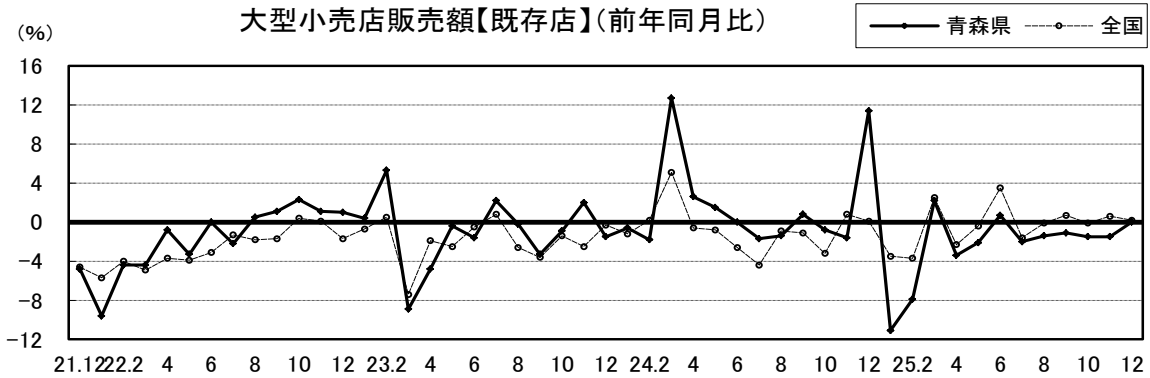
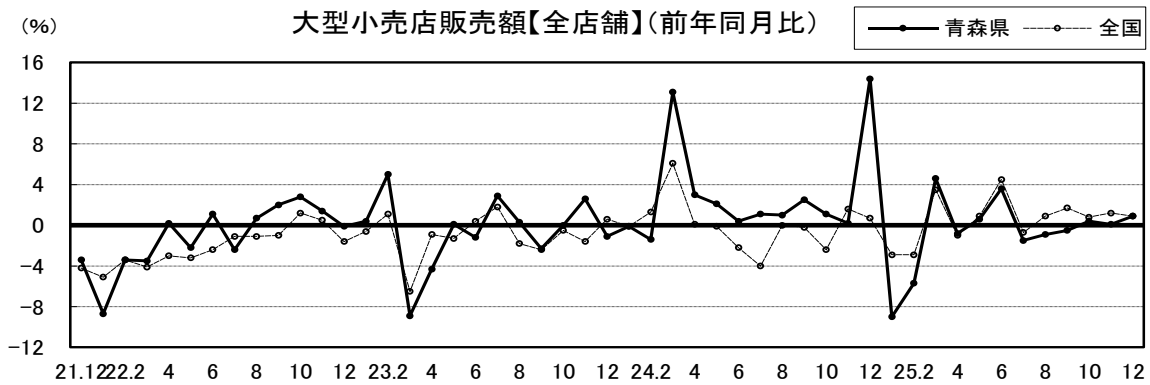
本資料は総務省統計局「小売物価統計調査」の調査票情報を独自集計したものである。

## (2-4) 個人消費

平成25年12月の大型小売店販売額は、全店舗ベースが190億8,300万円で前年同月比0.9%増となり、3カ月連続で前年同月を上回った。また、既存店ベースでは0.0%減となり、6カ月連続で前年同月を下回った。

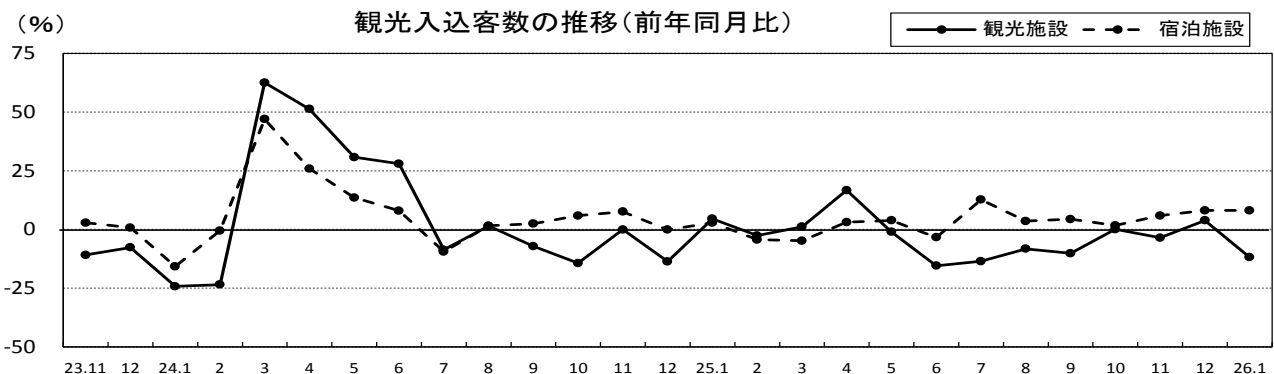
平成26年1月の観光入込客数は、主な観光施設が前年同月比11.8%減となり、2カ月ぶりに前年同月を下回った。また、主な宿泊施設は8.1%増となり、7カ月連続で前年同月を上回った。観光施設は青森市、八戸市などの施設で減少し、宿泊施設は青森市、弘前市、八戸市、むつ市で増加したことによる。

平成26年1月の軽自動車を含めた乗用車新車登録・届出台数は4,097台で、前年同月比25.2%増となり、5カ月連続で前年同月を上回った。普通車、小型車、軽自動車がいずれも増加したことによる。

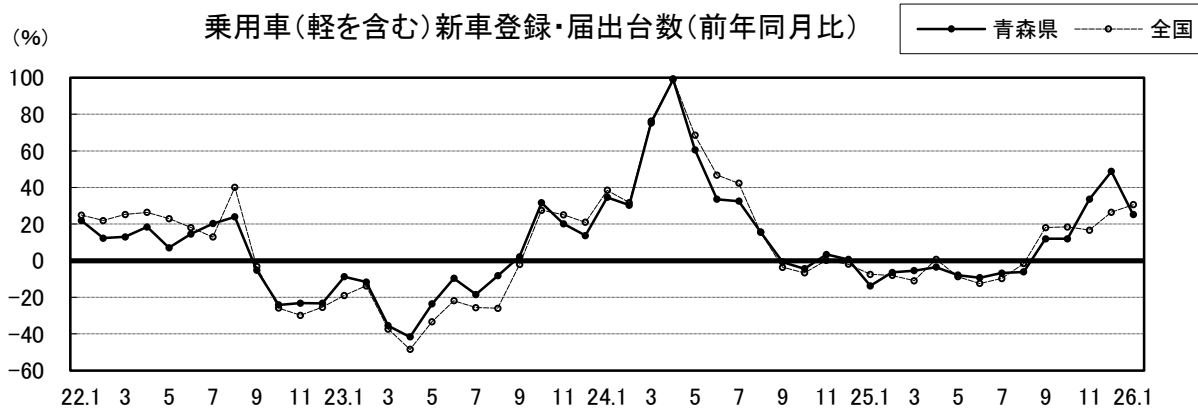


資料：東北経済産業局「東北地域大型小売店販売額動向」

- \* 大型小売店は従業員が50人以上で売場面積が1,500平方メートル以上の商店をいう。
- そのうち、既存店とは、当月及び前年同月とも調査の対象となっている商店をいう。



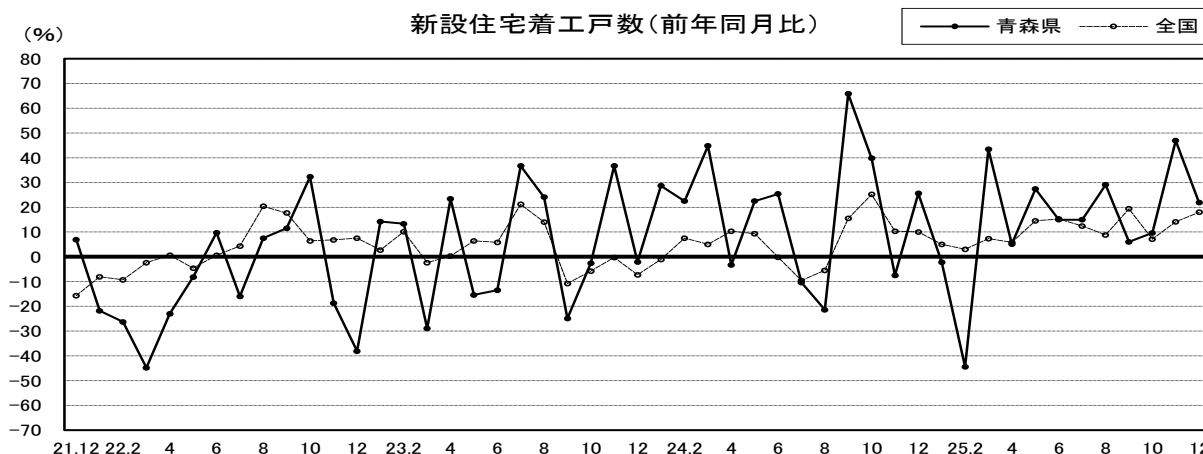
資料：県観光企画課「月例観光統計」※観光施設35施設（H23年は34施設・H24～25年は36施設対比）、宿泊施設60施設（H23年は56施設・H24年1～3月及びH25年12月は57施設・H24年10～11月及びH25年4～11月は61施設・H24年12月～H25年3月は58施設対比）



資料：青森県自動車会議所「車種別登録・届出台数」、日本自動車販売協会連合会「自動車統計データ」

### (2-5) 住宅建設 (※1月分未公表につき前回報告と同じ)

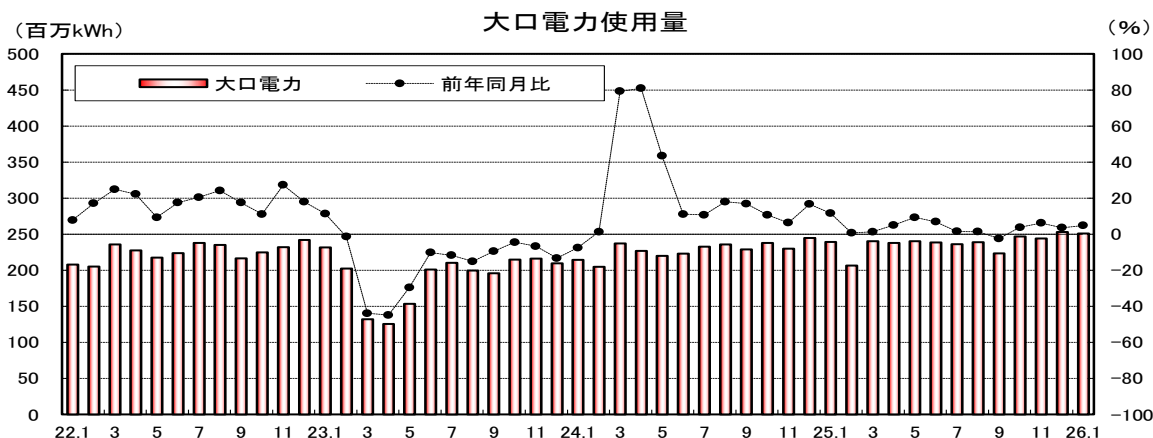
平成25年12月の新設住宅着工戸数は562戸で、前年同月比21.9%増となり10カ月連続で前年同月を上回った。持家、貸家等が増加したことによる。



資料：県建築住宅課「建築着工統計」、国土交通省「建設統計月報」

### (2-6) 電力使用量

平成26年1月の大口電力使用量は2億5070万kWhで、前年同月比4.8%増（一昨年同月比16.9%増）となり、4カ月連続で前年同月を上回った。鉱業、製造業が増加したことによる。



資料：東北電力(株)青森支店「電力需要実績」

### (3) 青森県景気動向指数

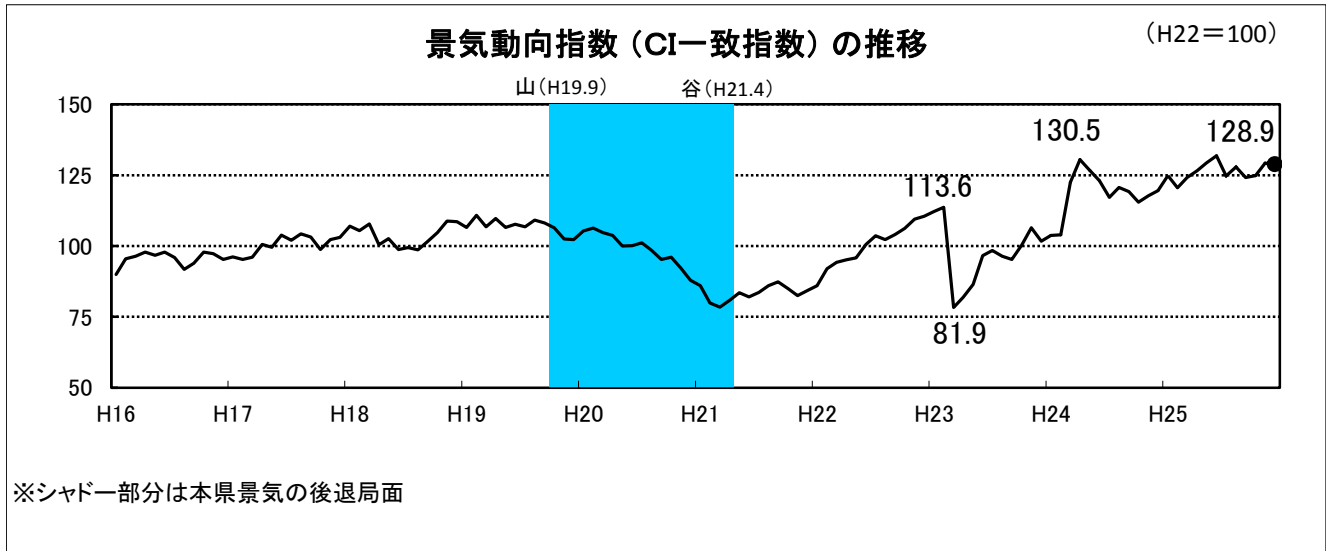
平成25年12月の青森県景気動向指数(CI)は、先行指数 124.6、一致指数 128.9、遅行指数 109.4 となった。

先行指数は、前月を 1.1 ポイント上回り、4カ月連続で上昇した。

一致指数は、前月を 0.3 ポイント下回り、3カ月ぶりに下降した。

遅行指数は、前月を 1.8 ポイント上回り、4カ月連続で上昇した。

12月の一致指数は、生産・物流関連等の指標がマイナスになったことから、下降した。



#### ●個別系列の動き (各指標は季節調整等を行い、寄与度を前月と比較しています)

寄与度がプラスの指標			寄与度がマイナスの指標		
<b>先行系列</b>					
新規求人倍率 (全数)	5.15	2カ月ぶり	企業倒産件数	-6.46	4カ月連続
乗用車新車登録届出数	3.91	2カ月連続	新設住宅着工床面積	-1.77	3カ月ぶり
建築着工床面積	2.76	3カ月連続	所定外労働時間指数 (全産業)	-1.65	5カ月ぶり
生産財生産指数	0.06	2カ月ぶり	中小企業景況DI	-1.23	2カ月ぶり
<b>一致系列</b>					
旅行取扱高	0.91	2カ月連続	輸入通関実績 (八戸港)	-1.30	3カ月連続
大型小売店販売額 (既存店)	0.60	3カ月ぶり	東北自動車道IC利用台数	-0.55	2カ月ぶり
有効求人倍率 (全数)	0.25	3カ月連続	大口電力使用量	-0.26	3カ月ぶり
<b>遅行系列</b>					
りんご消費地市場価格	1.13	2カ月連続	現金給与総額 (全産業)	-1.56	2カ月ぶり
県内金融機関貸出残高	1.06	2カ月連続	家計消費支出 (勤労者世帯:実質)	-0.71	2カ月ぶり
常用雇用指数 (全産業)	0.87	4カ月連続			
青森市消費者物価指数 (総合)	0.54	2カ月連続			
公共工事請負金額	0.19	2カ月ぶり			

資料：県統計分析課「青森県景気動向指数月報」

(参考) 青森県景気動向指数 (DI)		
先行指数	75.0%	(3カ月連続で50%を上回った)
一致指数	71.4%	(3カ月ぶりに50%を上回った)
遅行指数	71.4%	(2カ月ぶりに50%を上回った)